同時性多発肺癌に対し肺切除と放射線治療によって治療した症例の検討

１．研究の対象

2008 年 1 月～2019 年 12 月に当院で同時性多発肺癌に対し、第 1 癌に肺切除・第 2 癌に放射線治療を施行した方

２．研究目的・方法

同時に多発肺癌が見つかった方の中には、治療前の呼吸機能低下などの理由で全ての肺癌に対し肺切除を選択できないことがあります。当該研究は、上記期間で第 1 癌に肺切除を行った後に、第 2 癌に対し放射線治療を選択した方の治療前の背景因子（年齢・性別・喫煙歴・術前病期・組織型・病変の位置・病変個数等）や治療内容（肺切除の術式・放射線治療の内容等）・治療後の臨床経過（転帰・再発の有無等）を検討し、上記治療方針が適切となり得る方の特徴を探索することを目的としています。

３．研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、胸部 CT、病理結果、放射線治療の詳細　等
試料：なし

４．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

＜照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先＞
研究責任者　：
大阪国際がんセンター　呼吸器外科　岡見　次郎
住所：〒５４１－８５６７　大阪市中央区大手前３－１－６９
電話：０６－６９４５－１１８１

----------**以上**